					移	3	送	費	[の	内]	訳													
1. 請求	対期間 4	介和	年		月	日	から	令和		年		月		日:	まで		F	Bσ	うち			日分	}			
2. プリペードカード等の使用 : 有 · 無 (利用毎に料金を支払ってい											る)	←	いる	げれた	かを	OでI	囲ん	でく	ください	,١						
3. 交通	五経路・ 距離	- 金額																								
	区間	()	駅か	ら ら ら ら く		経由 経由 経由	1)	()駅まで)駅まで)駅まで										
	料金	(片	道		円	1)	往復					×	•		日分	=	=		, .,			円				
J R		□ 回勢	数券を使	用	枚	:綴り						円														
		口 定期	胡券を使	用	1ヶ月2	定期券	卡代					円														
バス		□敬君	きパス、バ	スカー	ド等プレ				円		(利	用夠	の額	į:				円)								
		*	バスカー	ド等	プレミア	'付力-	ード(敬	をパス	等福	祉割引	ーサピナ	り含む))を(吏用し	した場	易合は	、下	記(の式に	より言	†算し	ょす	• 0			
地下鉄	定期券 回数券	(†	計算式)	往後	夏料金	×	購 <i>]</i> 利用	∖金額 券の額	×	通院回	数	=	支給	含額(F	円未	満切.	上げ	·)								
	カード等の使用	(円):	× (F) ×	([回)	=	(円)				
市電	(該当欄にチェック)	,				(F)	•	•			•										
		□ SA	PICA(サ	トピカ)を使用	1(定期	期区間	除く)																		
		(円):	×1	00	× (I) =	(F	円 [)							
			往復料 は対等の	-	103									(F	円未済	島切上	げ) \			(円未満切上げ)						
		1 🗀 11114	リかせい	又世	貝则以	費助成制度を利用 ()													
			の 価 (,								,	,									
自	通際距離	□ そ			km))										
家 用	通院距離	温 (片	道		km)	< 37						×	(诵)	——— 院回	数)	, 					—				
家 用 車		口 そ 雅 (片 往往	道		km) km >	× 37			=			×	(通	院回	数) E	,]) =	=				円				
家 用 車 4. その	 他の交通	口 そ 雅 (片 往往	道		km >	× 37			=				(通	院回3) =	=				円				
家 用 車 4. その 区 「	 	□ そ 雖 (片 往往	道复		km >		円(1k	m当り)		(日)	まで		(通)	院回		(m			(■□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	* 法付					
家用車 4. その 区 「 料 3	 	ロ その 離 (片 注紙 手段 用回数	道复		km > から 回	1 -	円(1k 往復	m当り)		回)	まて		(通	院回梦					(要 句	頁収書	添付					
家用車 4. その 区 「 料 3)他の交通引 間 金 利用 送費請求の研	ロ その 離 (片 全段 目回数 事項	道复 (片道	項目(km 〉 から 回 こ〇印	をつ!	円(1k 往復 ナで下	m当り)				ē.		院回					(要令	頁収書	添付					
家用車 4. その 区 「 料 3 5. 移道)他の交通引 間 金 利用 送費請求の研 傷病労働者	回 その 雅 (片 往往 手段 目回数 車認事項 の住居地	道 复 (片道 (該当項 も又は勤	項目(km 〉 から 回 こ〇印	をつ!	円(1k 往復 ナで下	m当り)				ē.		院回					(要 句	真収書	禁添付					
家用車 4. その 区 「 料 3 5. 移道 ②)他の交通引 間 金 利用 送費請求の研	□ その 離 (片 往往 段 目回数 事 居 地の 外への過	道 复 (片道 (該当取 と又は勤)	項目(務地: 合	km 〉 から 回 こ〇印 から医約	・ をつ! 寮機関	円(1k 往復 ナて下]まで!	m当り) うさい) う 道2 ³	テロメ-	ートル	以上で	<u></u> ある。	,						(要 句	頁収書	*添付					
家用車 4. その 以 料 5. 移 ① 2 イ	 他の交通引 	□ () () () () () () () () () (道 复 (片道 取は動き を取る場合ででは である。	項目(務地: 合 市町 ^村	から回この印から医乳が内に係	・ 療機B	円(1k 往復 ナて下 まで)	m当り) 「 す道2 ³ に適し <i>1</i>	テロメ-	ートルは指定に	以上で	ある。	存在	しない	\` _o	<m< td=""><td>F</td><td>"</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></m<>	F	"								
家用車 4. その 5. 格 1 2 イロ 2 イロ	の他の交通引 間 金 利用 差費請求の研 傷病労働者 同一市町村 住居地又は	□ 日 田 田 田 田 田 田 田 田 田	道复 (片道型) () () () () () () () () () (項目(務地: 合 市町本 更性か	から回この印から医療対内に係	・	円(1k 往復 ナてで) 診 は 取は	m当り) さい) さ道2 ³ に適した	チロメ- -:労災 -:隣接	トルに指定にする傷	以上で 医療機 病の記	ある。関が診療に	存在 こ適し	しない	い。	km tの医	療機	円	に通院	€し <i>†</i> ∈.	0	†)				
家用車 4. 区 料 移 ① ② イ ロ ハ	回他の交通司 間金 利用金 費請労働 同居地 事情 は で 住居 連 は に で は に ま は に ま ま か に ま ま か に ま ま か に ま ま か に ま ま か に ま ま か に ま ま か に ま ま か に ま ま か に ま ま か に ま ま か に ま ま か に ま ま か に ま ま か に ま ま か に ま に ま	□ 単 日 在 の 外 勤 か 勤 当 で (往 日 と 断 と あ は ず 地 通 と 断 と ガ	道复(片該当時間のでは、活動は、通りでは、活動は、関係では、活動は、関係では、活動は、対象には、対象には、対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対	項目(務地: 市町村 を市町を がのる。	km 〉 回ののでは、 からのでは、 からのでは、 からのでは、 からのでは、 がらのでは、 からのでは、 から	を療り、おりている。	円(1k) (1k) (1k) (1k) (1k) (1k) (1k) (1k)	m当り) いう 道の 務の 機 人間 はいしょう はいしょう はいしょう はいしょう はいしょう はいしょう はいしょ はいしょう はいしょく はい	・ロメ・ 会隣接 ない に	ートル! 指定! する傷 かった	以上で 医療機 病の ため、 たせて	ある。関が、	存在に適しの診	しないた市療に	い。町村適し	km tの医	療機	円	に通院	€し <i>†</i> ∈.	0	†)				
家用車 4. 区 料 移 ① ② イ ロ ハ	回他の交通目 間金 利用金 書 書 講 の 研 者 同 居 田 事 情 は は で 住 て で 住 に で に で に で に で に で に で に で に で に で	□ 単 日 在 の 外 勤 か 勤 当 で (往 日 と 断 と あ は ず 地 通 と 断 と ガ	道复(片該当時間のでは、活動は、通りでは、活動は、関係では、活動は、関係では、活動は、対象には、対象には、対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対	項目(務地: 市町村 を市町を がのる。	km 〉 回ののでは、 からのでは、 からのでは、 からのでは、 からのでは、 がらのでは、 からのでは、 から	を療り、おりている。	円(1k) (1k) (1k) (1k) (1k) (1k) (1k) (1k)	m当り) いう 道の 務の 機 人間 はいしょう はいしょう はいしょう はいしょう はいしょう はいしょう はいしょ はいしょう はいしょく はい	・ロメ・ 会隣接 ない に	ートル! 指定! する傷 かった	以上で 医療機 病の ため、 たせて	ある。関が、	存在に適しの診	しないた市療に	い。町村適し	km tの医	療機	円	に通院	€し <i>†</i> ∈.	0	;) -t=.				
家用車 4. 区料 移①②ィロハ 3	一 他の交通司 他の交通司 金 費 傷 同 住 交 住 (人 上 理 は) を は (本 記 由 : 1 を) を は (□ □	道复(は、文院同し、隣は、道当、当場のの利は、通りのの利は、通りのの利は、通りのの利は、通りのの利は、通りのののでは、通りののでは、通りのでは、通りのでは、通りのでは、対しては、対しては、対しては、対して	頂務合市性市のである。 おんかん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん は	km か この が 対 高村 客 る。 (T) は に 段 (T) に で は に の に の に の に の に の に の に の に の に の に	を療り、おりている。	円(1k) (1k) (1k) (1k) (1k) (1k) (1k) (1k)	m当り) いう 道の 務の 機 人間 はいしょう はいしょう はいしょう はいしょう はいしょう はいしょう はいしょ はいしょう はいしょく はい	・ロメ・ 会隣接 ない に	ートル! 指定! する傷 かった	以上で 医療機 病の ため、 たせて	ある。関が、	存在に適しの診	しないた市療に	い。町村適し	km tの医	療機	円	に通院	€し <i>†</i> ∈.	0	†)				
家用車 4. 区料 移①②ィロハ 3	一 他の交通 利用金 費 傷 同住 交 住 (上理 日) を は で は で に で は で に で は で に で で で で で で で	□ □ 田 田 田 田 田 田 田 田	道复(はないのではないのではないのでは、通りでは、通りのでは、通りでは、通りでは、通りでは、通りでは、通りでは、通りでは、通りでは、通り	頂務合市便る求完 下間 おかま である である	km から 回 の ら の の は は は は は は は は は は は は は り に り に り り り り	を機場の世界を記し	円 往 てま 診 又 指 督 そ 原	m当り) い道の務僚り由をした。 はは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	この は は が 法 は に ない に かい は ま ない に いい は	ートル! 指定! まする なで で下さ	以上で 感病のかい たせい。)	が	存在に適診がき	しない市にます。	い。町越。)	tの医 た最窄	療機等りの	男と関めて	に通防	とした。	· M院U	,t=.				
家用車 4. 区 料 移 ① ② イ ロ ハ ③	一 他の交通司 他の交通司 金 費 傷 同 住 交 住 (人 上 理 は) を は (本 記 由 : 1 を) を は (□ □	道复(は、文院同し、隣は、道当、当場のの利は、通りのの利は、通りのの利は、通りのの利は、通りのの利は、通りのののでは、通りののでは、通りのでは、通りのでは、通りのでは、対しては、対しては、対しては、対して	頂務合市性市のである。 おんかん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん はんしん は	km から 回 の ら の の は は は は は は は は は は は は は り に り に り り り り	を療り、おりている。	円 往 てま 診 又 指 督 そ 原	m当り) いう 道の 務の 機 人間 はいしょう はいしょう はいしょう はいしょう はいしょう はいしょう はいしょ はいしょう はいしょく はい	この は は が 法 は に ない に かい は ま ない に いい は	ートル! 指定! まする なで で下さ	以上で 腰病のめせで からせい。)	が	存在に適しの診	しない市にます。	い。町村適し	tの医 た最窄	療機等りの	男と関めて	に通院	とした。	· M院U	,t=.	31			
家用車 そ 区 料 移 ① ② イ ロ ハ ③ 移 6.	一 他の交通 利用金 費 傷 同住 交 住 (上理 日) を は で は で に で は で に で は で に で で で で で で で	□ □ 田 田 田 田 田 田 田 田	道复(はないのではないのではないのでは、通りでは、通りのでは、通りでは、通りでは、通りでは、通りでは、通りでは、通りでは、通りでは、通り	頂務合市便る求完 下間 おかま である である	km から 回 の ら の の は は は は は は は は は は は は は り に り に り り り り	を機場の世界を記し	円 往 てま 診 又 指 督 そ 原	m当り) い道の務僚り由をした。 はは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	この は は が 法 は に ない に かい は ま ない に いい は	ートル! 指定! まする なで で下さ	以上で 感病のかい たせい。)	が	存在に適診がき	しない市にます。	い。町越。)	tの医 た最窄	療機等りの	男と関めて	に通防	とした。	· M院U	,t=.	31			

請求人(被災者)氏名

上記のとおり通院しました。

記載例

移送費の内訳

1. 請求	ド期間	令和		4	年 1	0 月	1 E	まから	5 令和		4	年	10	月	31 E	まっまっ	Ć	31	日の	うち		1 0	日分		
2. プリ	ペードカー	ード等	の使	一 用 _人	有	無	(利)	用毎に	料金	を支持	407	こいる	5)_	←	いず	れかき	FO7	で囲ん	ノでく;	ださ	. l J				
	19上 194左	0 # □		/		(IC	・・・・ カート	・・・・ ドサヒ	 ピカを	使用		···· て诵	i院l	 t:-	···· 場合	····· のii	···· !載·	···· 例)						_	
	ドカード等(必ず記入し				 地下釒	• • • •	• • • • •		いら (• • • •			• • • •		• • • •	• • • •	• • • •	00	•••) [駅まで			_	
い。	, — ı			•	או כוי	X OC)		16 (経由			265					駅まで				
			()	駅力	いら (経由)	() [駅まで				
	料金		(片	道	28	30	円)	往往	复	5	60		円	×		日约	<u>'</u>	=					円		
J R			〕回数	数券を	を使用		枚綴り							円											
			〕定期	定期券を使用 1ヶ月定期券代										円											
バス			〕敬え	きパス	、バスカ	ード等フ	プレミア作			円 (利用券の額:									円)						
			×	バス	カード領	手プレミ	ミア付カ	-F(敬老パ	ス等れ	畐祉害	割引力	ナピカ	含む	()を使	用した	場合	は、T	下記の)式	により	計算し)ます。		
地下鉄	定期券		(]	計算:	式)往	復料 3	金 >	、購 利月	入金額 用券の額	i 酒 ×	通際	完回劵	汝	=	支給額	質(円 <i>ラ</i>	た満ち	刃上げ	*)						
	回数券 カード等		,				(-		_ `													
市電	の使用 (該当欄に		(円) × (円)	× (]) =	(円)		
	チェック)	∠	S S	APIC	A(サヒ	ピカ)を	カ)を使用(定期区間除く)											,	<u></u>	_			を使用し		
			,				_ \ 100							,		- 40	. –				< 場合 · して ⁻		して記 。		
			(往	560 復料金	円)× 100 × (1						回)	=	(5,4 3	♂/ 卡満切	 上げ)	円)	_					
			市田				成制度)							
] そ(の他	()							
自家	通院區	距離	(片	道		km)																		
用車			往往	复		km	× 3	7円(1	km当り) =				×	(通院	回数		回) =	=				円		
	·)他の交通	通手 段	į.																						
区	間					から							まで	:			km							_	
料:	金	引用回]数	(片	道			往往	复		回)							F	円 (要	領収書	昌添 付	†)		
5 投出	 送費請求 <i>0</i>	なま	7車で	(业话 F	= I - O	印たっ	ルナブ	トナい)														_	
)傷病労働:										\—\	ル以	上でね	ある。											
	同一市町																								
(1)	住居地又	は勤え	と	同一	の市町	T村内(に傷病	の診療	景に適し	た労	災指:	定医纲	寮機	関が	存在し	ない。									
	交通事情	等から	ら判断	して	利便性	が高し	\住居 ^は	也又は	勤務地	と隣打	妾する	る傷痕	気の診	፟療[:	こ適し <i>†</i>	-市町	村の	医療植	機関に	通	院した	0			
/\	住居地又	は勤績	と	隣接	する市	 町村	こも労災	泛指定	医療機	関が	なかっ	ったた	-め、1	傷病	の診療	に適	した最	景寄り	の医療	寮榜	と関へ	通院し	た。		
	(イ~ハに	該当	するだ	jは、	請求σ	審査!	段階で	監督署	より通	院状》	兄を斫	を 記さ	させて	いた	:だきま	す。)									
3	上記①~(215	亥当し	ない	通院で	ある。	(下記)	こその	理由を	記入し	て下	さい	。)												
	(理由:)		
6. 移边	送日(通院	日に	〇印?	をつり	ナて下	さい)																		_	
	1 2	3 4	5	6	7 8	8 9	10 1	1 12	13 1	4 15	16	17	18	19	20 2	1 22	23	24	25 2	26	27 28	3 29	30 31		
10 月		C)	0			C)	0			0	0		0				0	1	0		0		
月		+	+		$\vdash \vdash$	+		+		+	\vdash				$\vdash \vdash$	+	\vdash	$\vdash \vdash$	+	+	+	+		-	
月		lu t t t	7 ~~·		<u></u>																				
1		-F 5 1 1 3	m (/=	ょまし	T-																				

北 海

請求人(被災者)氏名

太郎